



学校だより5月号

【学校教育目標】「力を合わせ 笑顔が光る日限の子」

令和4年 4月 28日

横浜市立日限山小学校

〒233-0015

港南区日限山二丁目 16 番 1

TEL 045(841)6561

園からのバトンを引き継いで

～「スタートカリキュラム」を通した1年生の学びの姿～

校長 岡崎 陽子

新緑のまぶしい季節となりました。学校の正門のそばのケヤキの木も青々とした葉を茂らせ、爽やかな風を受けて立っています。

新学期がスタートしてひと月が経ちました。子どもたちは、少しずつ新しい友達や先生に慣れてきた様子です。初めは少し緊張した面持ちで登校してきていた子どもたちも、最近は表情が緩み、笑顔が多く見られるようになりました。

1年生は、幼稚園・保育園での生活から大きく変わり、小学校での生活に戸惑いを覚えることも多いと思います。そこで本校では、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図るために、入学してしばらくの間、「スタートカリキュラム」を実施しています。

このスタートカリキュラムでは、いきなり1時間目、2時間目…と決められた時間に従って教科等の授業を行うのではなく、次のような時間を位置づけて、安心して学校生活を始めることができるようにしています。

「なかよしタイム」…身支度や基本的な生活習慣を身に付ける時間

「わくわくタイム」…体を動かしたり友達とふれ合ったりする時間

「ぐんぐんタイム」…椅子に座って学習する時間

中でも、「わくわくタイム」は、子どもたちに大人気です。校庭の遊具で遊んだり、保育園でも使っていた玩具で遊んだり、ダンスを踊ったりと、友達と一緒に夢中になって遊ぶことができる時間です。いろいろな園から入学してきた子どもたちにとって、遊びを通して友達とふれ合う機会は、友達とのかわりを広げたり、深めたりする上で、とても大切な時間となっています。

また、子どもたちは、「夢中になって遊びこむ」ことを通して、次のような姿が総合的に育つと考えられています。

【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿】

- 健康な心と体 ○自立心 ○協同性 ○道徳性・規範意識の芽生え ○社会生活との関わり
- 思考力の芽生え ○自然との関わり・生命尊重 ○数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い ○豊かな感性と表現

※「幼稚園教育要領」、「保育所保育指針」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に示されているものです。

小学校では、このような幼児期の子どもたちの成長の様子をしっかりと受け止め、幼児期に培った力が、教科等の学習でも存分に発揮できるようにしていきます。1年生は0からのスタートではありません。子どもたちはこれまでにたくさんの力を身に付けて、入学してきています。私たち教職員は、そのバトンをしっかりと引き継いでいきたいと思っています。

引き続き、保護者・地域の皆様の温かいご理解ご協力をよろしくお願いいたします。